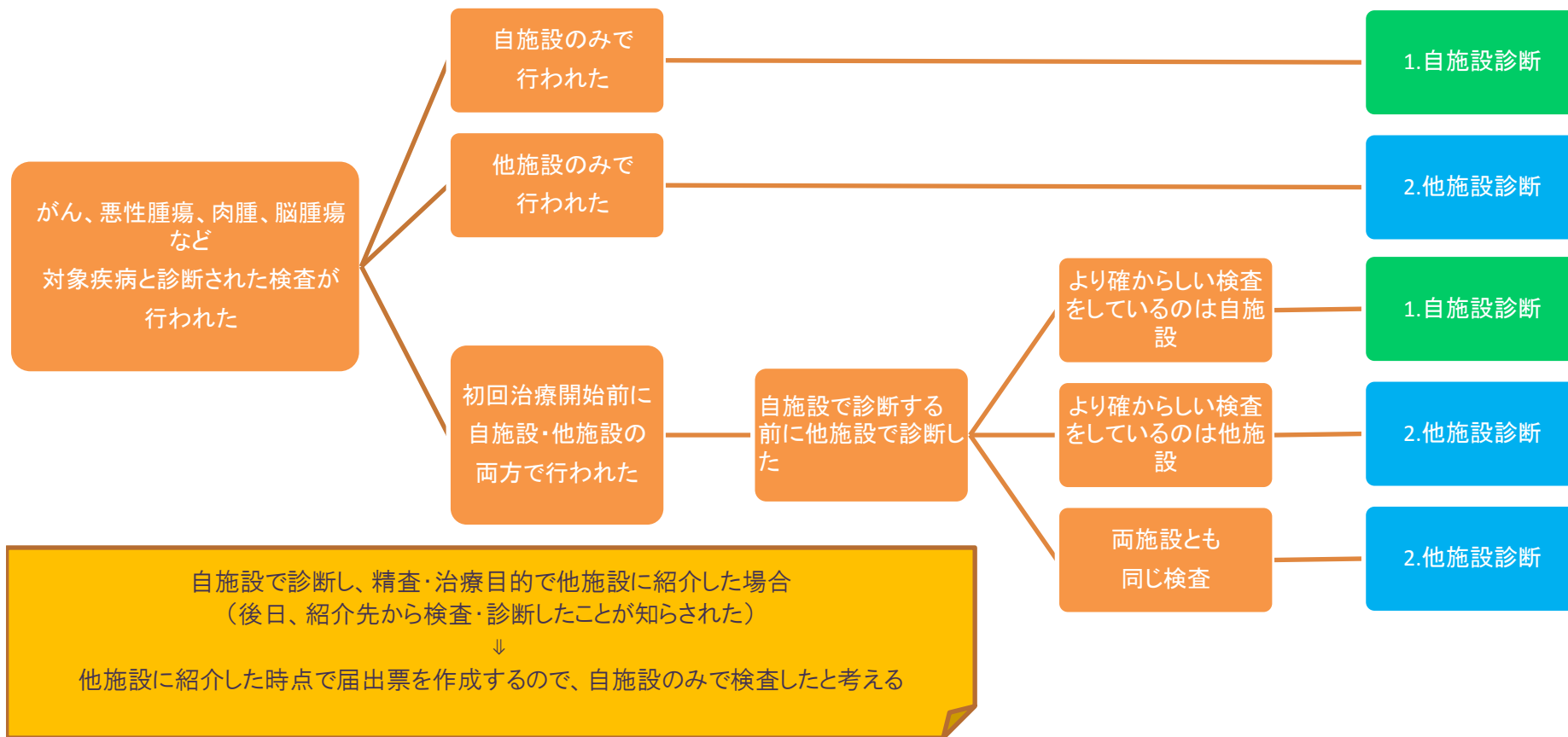


診断施設の選び方 初回治療を開始する前の診断で考えます



- 最も確かな検査 (以下のうち最も数字の小さい検査とする)
1. 原発巣の組織診陽性(病理組織診による診断)
 2. 転移巣の組織診陽性(病理組織診による診断)
 3. 細胞診陽性(病理組織診は実施していない)
 4. 部位特異的腫瘍マーカー(①肝細胞癌でのAFP高値 ②絨毛癌でのHCG高値 ③神経芽細胞腫のVMA高値 ④フルデンストリームマクログロブリン血症での免疫グロブリン高値 の4疾患のみ対象)
 5. 臨床検査(画像診断も含んだ、上記の検査以外の検査で診断した場合)
 6. 臨床診断(上記に該当する検査をせずに診断した場合 例えば視診や触診などの理学的診断)